

# 看護大学院、来春設置へ

## 聖徳大 職場リーダー育成目指す

松 戸

松戸市の聖徳大学大学院に、来春から看護学研究科が新設される。看護学の大学院は県内4番目、東

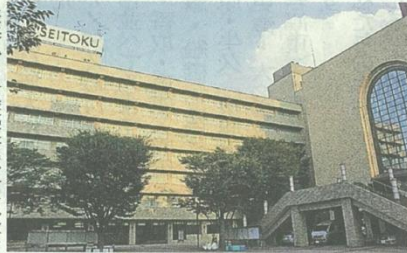
葛地域で唯一の設置。標準修業年限が2年の修士課程で、定員は8人。事業所の運営者や看護現場のリーダー、研究者の育成に主眼を置き、経営学やマネジメントを研究できるのが特長だ。

同大学は2014年4月に看護学部を開設。大学院開設は来春卒業する1期生が進学できるタイミングに合つが、同学部長で新設される同研究科長に就任予定の水戸美津子教授は「職場のリーダーを育成したい」と、現役看護師からの進学を呼び掛ける。

同大学院が目指すのは、病院看護部長、訪問看護ステーション管理者、福祉施設長などトップリーダーを育成する聖徳大学



「看護のリーダーを育成したい」と語る水戸教授  
＝松戸市の聖徳大学



年分の学費で最長4年で修了する長期履修制度も備える。  
説明会は10月7日午後13時、同大学松戸キャンパス3号館。問い合わせは入学センター ☎0120-66-5531。